

○梵 鐘 (ぼんしょう)

名工として名高い藤原正次の
手になるもの。(妙壽寺)

●高村光雲 (たかむらこううん)

明治・大正の彫刻界の中心と
して活躍。浄因寺の聖徳太子像
は寺宝になっている。(浄因寺)

●三遊亭圓生

(さんゆうていえんしょう)

落語家。6代目圓生として独特
の語りで親しまれた。(永隆寺)

○為永春水 (ためながしゅんすい)

江戸時代の人情本作家として
知られ、「春色梅児誉美」(しゅん
しよくうめごよみ)で人情本の
様式を確立。後の永井荷風にも
影響を与える。(妙善寺)

清水卯三郎 (しみずうさぶろう)

埼玉県羽生の生まれ。1867 年
のパリ万博で、日本の水茶屋を
再現させて人気を博した。
今は羽生の正光寺に移っている。
(乗満寺)

●小村雪岱 (こむらせったい)

明治～昭和の日本画家。風俗
考証に通じ、舞台装置、挿絵画家
としても活躍した。(妙高寺)

●速水御舟 (はやみぎよしゅう)

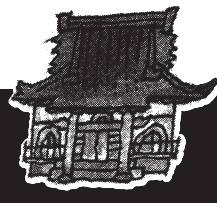
明治～昭和の日本画家。今村
紫紅(いまむらしこう)らと赤曜
会(せきようかい)をつくる。
日本画に近代性を吹き込んだ画
風に本領がある。(妙高寺)

水野忠邦 (みずのただくに)

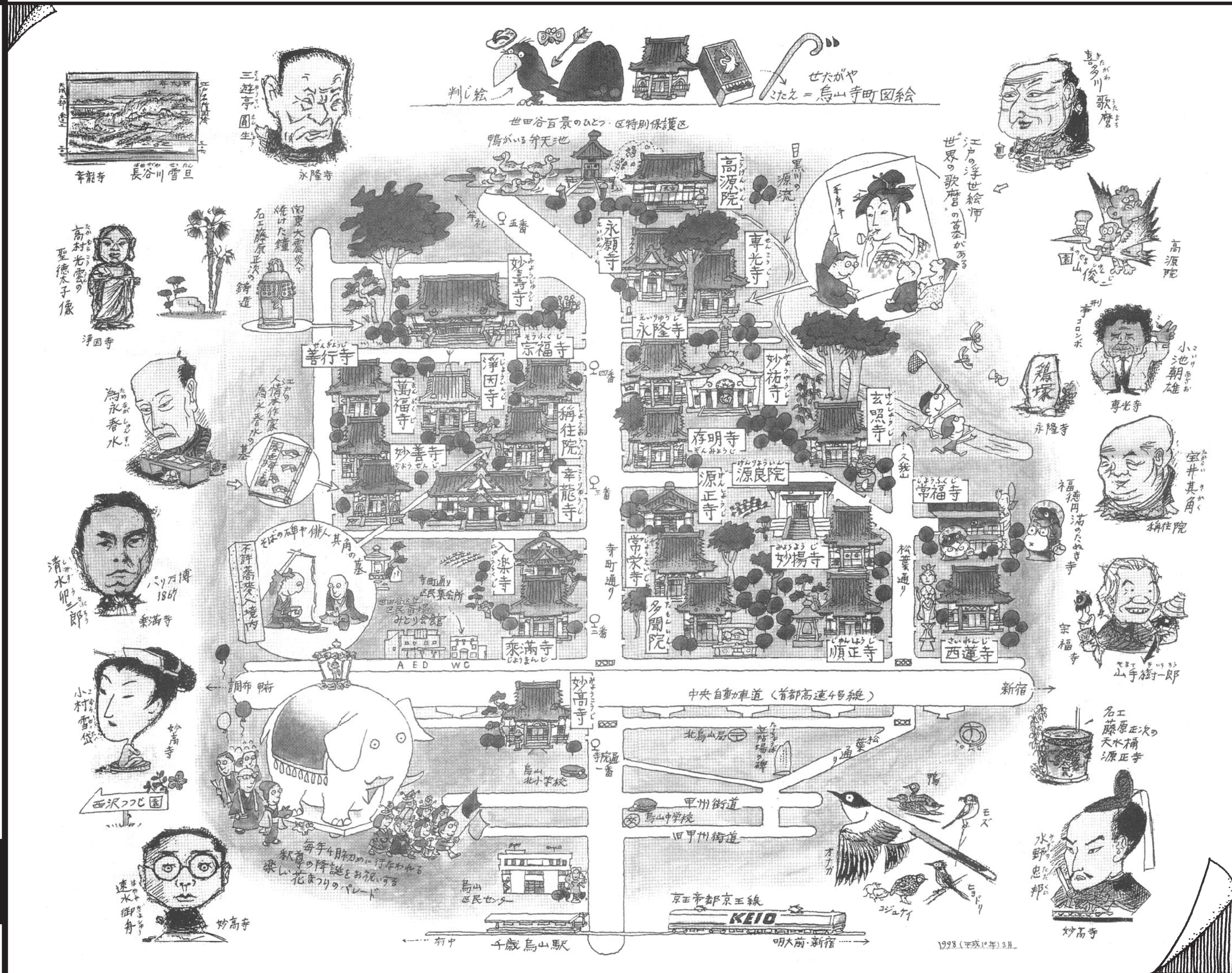
江戸・天保の改革を行った。
祖先と共に当寺に眠っていたが、
寺移転の際、忠邦の墓のみがゆ
かりの地 茨城結城に移された。
(妙高寺)

○西沢つつじ園

鳥山通り沿いにあり、4月から
5月にかけて、たくさんのつつじ
が咲き競う。



鳥山寺町ぶらり散策マップ



○喜多川歌麿 (きたがわうたまる)

江戸時代後期の浮世絵師と
して、世界的に名を知られる。
美人画の新境地を開拓したこと
で、自然画の北斎、広重と、並
び称される。(専光寺)

○「そば・庵号の発祥」の石碑

浅草にお寺のあった頃、参詣
者にあふまったおそばが、美味
で評判となり繁昌したが、修行
の妨げになるからと、寺ではそ
ばを禁止した。(稱往院)

●園山俊二 (そのやましゅんじ)

漫画家。「ベエスケ」、「ギャ
ートルズ」などの作品で知られる。
(高源院)

○鶏 塚 (とりづか)

文政のころ、ほうそうが流
行ったときに、中国の人から卵
のカラから薬を作ることを教
えられ、20年にわたり作り続
けた。その供養として建てられ
た。(永隆寺)

○宝井其角 (たからいきかく)

江戸時代前期の俳人。
「虚栗(みなしぐり)」にみられ
るようなその鋭い感性と才能
は、芭蕉をして「門人に其角嵐
雪あり」といわしめた。
(稱往院)

●小池朝雄 (こいけあさお)

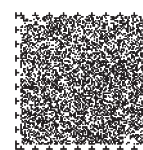
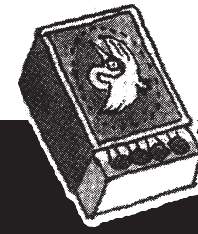
声優。テレビ番組の「刑事コロ
ンボ」のコロンボ役は有名。
(専光寺)

○山手樹一郎 (やまてきいちろう)

作家。劇作家として活躍。「桃
太郎侍」などで知られる。
(宗福寺)

○立帖場 (たちちょうば)

江戸時代の検地の場所として
悲喜こもごもの歴史の舞台と
なった。野立ちの帖場であった
ことから、里人は立帖場と愛称
した。



鳥山寺町には、宗派は様々ですが、26のお寺があります。その中には歴史に名を残した多くの人たちが眠っており、境内には碑がたてられているところもあります。
●は墓地の中にあり、通常は見ることができません。 ○はお寺に行けば見ることができます。 説明文の前に印がないお寺は、以前はそのお寺に著名人ゆかりの史跡があったところです。